

平成28年度 第3回みよし市図書館協議会 会議録

| | |
|----------|---|
| 日 時 | 平成29年2月24日（金）午前10時00分～午前11時30分 |
| 場 所 | サンライズ 3階 会議室3 |
| 出席委員 | 会長 梶川恵子 副会長 三井敬子 委員 富樫桃代 長山鈴枝 内田弥生 稲月かよ子 |
| 欠席委員 | 委員 加藤博也 吉川直希 |
| 事務局 | 文化振興専門監兼図書館長 深谷幸広 生涯学習推進課主幹 村山孝文 主査 細川絢史（書記） |
| 傍聴人 | 傍聴人なし |
| 事務局 | みよし市立中央図書館の管理及び運営に関する規則第5条第2項に基づき会議成立しています。 |
| 梶川会長あいさつ | <p>図書館がオープンして7か月が経ち、今まで見られなかった中高生や小さなお子さん連れの家族を見かけ図書館らしくなってきた。</p> <p>本日の議題は一つですが、図書館が市民の中で大切な場所と認識され、市民の皆さんの力を得て育っていけばよいという感想を持ちながら会議を進めていきたいと思ひます。</p> |
| 事務局 | <p>それでは、次第に基づき、議事へ移ります。みよし市立中央図書館の管理及び運営に関する規則第4条第2項に基づき、議事進行は梶川会長にお願いします。</p> |
| 梶川会長 | <p>議題1について事務局より説明してほしい。</p> |
| 事務局 | <p>今回のみよし市子ども読書活動推進計画の概要と経緯と今後のスケジュール、そして推進計画の中身に分けて説明いたします。</p> <p>まず、お手元のスケジュールをご覧ください。準備期間が短くなり、また、資料を事前にお渡しできませんでしたので、今回の資料をご覧ください。ご意見等あれば連絡いただきたいと思います。</p> <p>みよし市子ども読書活動推進計画策定委員会を10日に開催し、現在関係各課に聞き取り調査を実施しています。それを取りまとめて3</p> |

月17日の教育委員会に資料を提出してまいります。教育委員会での意見も反映させて、3月末にみよし市子ども読書活動推進計画を策定していく予定です。

お手元のみよし市読書活動推進計画案22ページからの、子どもの読書活動の推進に関する法律をご覧ください。23ページの第9条第2項に各市町村も子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画を策定するように努めなければならないと規定されています。

この法律は平成13年12月に施行され、国は、平成14年8月に「子どもの読書活動推進に関する基本的な計画」を策定し、愛知県は平成14年8月に「愛知県子ども読書活動推進計画」を策定し、本市では平成19年3月に「三好町子ども読書活動推進計画」を策定、平成24年3月には第二次「みよし市子ども読書活動推進計画」を策定しました。この、子ども読書活動推進計画は、概ね5年に一度見直すこととなっており、今年度第三次「子ども読書活動推進計画」を策定するものです。今、ご説明した内容はお手元のみよし市読書活動推進計画の資料の1ページに載っていますので参考にしてください。

次に3ページからの読書活動の現状と課題についてご説明します。今年度第二次推進計画が終了となり、検証を行っています。基本目標の1、2、3、4に基づいて検証しているものです。

これに伴い今年度各小中学校にアンケートを実施し、4ページに前回の23年度の比較として読書が好きと回答した割合などを記載しました。

この現状を踏まえて6ページの第3章子ども読書活動推進のための方策として、基本目標を設定して今後5年間の活動の方向性としていきます。

基本目標1では、家庭、地域、学校等における子どもの読書活動の推進として、(1)から(5)まで読書活動推進の取組みについて、提案しております。

基本目標2では、子ども読書活動環境整備として(1)から(4)までの項目をあげています。

基本目標3では、関係機関との連携・協力体制の整備として、(1)から(4)までの項目をあげています。

基本目標4につきましては、子どもの読書活動に関する理解と関心の普及として(1)から(3)までの項目をあげています。

今、ご説明した内容は12ページ以降の目標指標に基づき取り組んで参りますが、目標指標が分かりにくいので、こちらの内容について

| | |
|-------|---|
| | <p>は、関係各部署に聞き取り、問題点や今後の取組みについてまとめていきます。</p> <p>こういったことをふまえ、11ページの第三次推進計画として計画したものを、進捗管理、修正をして5年間の推進計画を推進していくものです。</p> |
| 梶川会長 | <p>今回は事前に資料の配布が無かったので、本日審議のうえ持ち帰っていただき後日委員の意見を吸い上げていただきたい。</p> <p>議題1についてご意見、ご質問があれば質疑をお願いしたい。</p> |
| 三井副会長 | <p>7ページに推進のための取組みが載っているが、現場を見ていないので、どこまで本当か分からないが、学校の図書館が開いている時間とかの現実を一度把握していただけないか。学校によって本が充実していたり、していなかったりする。また、学校司書はどうなっているのかなどの現実を調べて提示していただきたい。</p> |
| 事務局 | <p>聞き取り調査をする前にこの資料は作っているのですが、現実と合わない部分もあるかと思うので、学校教育課と調整して、早急に学校に聞き取り調査を実施し資料に反映させていきます。</p> |
| 梶川会長 | <p>今の話は何年前かに図書館協議会で出したことがある。中学校は小学校と比べると図書室の開いている時間が短いと聞く。どの学校の図書室が何時から何時まで開いているのか、司書がいるのか、図書委員がどのくらいの時間いるのか、データを図書館協議会に出すように依頼したことがある。まず、実情を把握することが第1である。図書館を授業と一体となって活用するほか、授業と関係なく本を読むことによって得られる教養や楽しみがある。授業の空き時間に学校図書室を使える体制を整えることが大切だと思う。図書館協議会としては学校の図書室、特に中学校について実態を把握していただきたい。</p> <p>副会長が言われたように、図書室がオープンしている時間帯、司書がいる時間帯、図書委員のいる時間帯、利用状況などの把握にも力を入れて取り組んでほしい。</p> |
| 長山委員 | <p>私は三吉小のボランティアですが、他の学校では読み聞かせボランティアはPTAの活動の一環であって、PTAの役割として割り当てられボランティアに入れられると聞く。読み聞かせボランティアは本</p> |

| | |
|------|--|
| | <p>が好きで、子どもが好きでやっていると思っていた。国がやりなさい、法律ができたなどで、上からやりなさいといわれて、学校もやらざるを得なくて、強制的に読み聞かせをさせているところがあると聞いている。希望者がいなければ地域に働きかけるとかできないか。こういうことが現実としてあることを知ってほしい。</p> |
| 梶川会長 | <p>学校のボランティアはどこが所轄しているのか。学校としてはどうか。</p> |
| 事務局 | <p>学校は、学校教育課の所管になります。</p> |
| 梶川会長 | <p>そういった調査を学校教育課に依頼できるのか。</p> |
| 事務局 | <p>読書活動に関する調査として働きかけることはできると思います。</p> |
| 梶川会長 | <p>図書館でアンケートの原案を作って、実態を把握するために、読書活動推進計画の一環として学校教育課に依頼してはどうか。</p> |
| 事務局 | <p>学校教育課の担当者と話をして、どういう形が良いのかを検討して、図書館に何をして欲しいのかを聞き取って指針としてみよし市読書活動推進計画に入れていきます。</p> |
| 梶川会長 | <p>実態が分かれば、その後の方策も分かるので、お願いしたい。</p> |
| 内田委員 | <p>天王小、中部小、南部小のボランティアのお母さんを知っていて、自分が緑丘小、三好丘小のボランティアをしているので、5校は良く知っています。天王小、中部小は図書館職員が支援に行っている。勉強も年に何回かしている。読み聞かせが嫌いなお母さんが好きになって頑張っている人が増えている。緑丘小、三好丘小も図書館職員にきてもらって、良い本を紹介していただき、やりがいできて、図書館や講演会にも行くようになったと聞いている。熱心なお母さんが増えているので、そういった人が学校の中にいれば、回りのお母さんに影響を与えてボランティアが楽しくなると思う。</p> |
| 事務局 | <p>学校支援については、6月に各学校の図書担当の先生に来ていただいた。読書感想文とどういことを支援して欲しいかお聞きして、その</p> |

| | |
|-------|--|
| 三井副会長 | <p>後各学校から希望が出され、図書館職員が順番に支援に回っています。</p> <p>黒笹のボランティアの方は、分からないことがあったら私に聞いてくれる。皆さん働いているので、割り当てされてしているのではなく、自発的にボランティアをしていると思う。</p> |
| 内田委員 | <p>ほくぶっくは、お母さんたちがすごく熱心で、先生も外部から呼んだりしているので、校長先生とかの理解もある。</p> |
| 梶川会長 | <p>学校によっては読み聞かせをするボランティアと図書室でのサービスを行うボランティアと2種類あるようです。</p> |
| 内田委員 | <p>今、読み聞かせ以外のボランティアはどこがやっているのですか。</p> |
| 梶川会長 | <p>黒笹小では朝8時とか授業が始まる前からボランティアが図書室を開けている。授業に対応して図書室での調べ学習にも使われている。読み聞かせボランティアとそうでないボランティアと分けて実態調査をして欲しい。黒笹小はボランティアと司書の先生が連携している。</p> |
| 富樫委員 | <p>中学生が言うには朝の授業開始前に15分の時間があるが図書室は閉まっている。また、中学生がどんな種類の本を借りていくのかも知りたい。</p> |
| 内田委員 | <p>アンケートは何人に実施したのか。</p> |
| 事務局 | <p>各小学校4年生から6年生を対象に各学校2学年を指定して各1クラスを実施しました。たとえば、中部小学校では4年生1クラスと5年生1クラスを実施しました。</p> |
| 富樫委員 | <p>読書が好きとかの割合が高い。</p> |
| 事務局 | <p>この数字は個人的に本を買って読んでいる人等も含まれています。</p> |
| 富樫委員 | <p>中学生はそんなに本を読んでいないよと聞いている。</p> |
| 三井副会長 | <p>最近読んだ本は何か、聞いてみると良いかもしれない。</p> |

| | |
|------|--|
| 事務局 | 児童・生徒が最近読んだ本のタイトルもアンケートしていますが、まだ集計ができていませんので、出来次第資料として追加していきます。 |
| 梶川会長 | 1か月で新図書館を利用した中学生は前回より約2倍になっている。 |
| 富樫委員 | 学習とか別にしても旧図書館より今の図書館は利用者が多い。 |
| 梶川会長 | 旧図書館は席も少なく利用しづらかった。 |
| 事務局 | 今の図書館はティーンズコーナーを設けたので閲覧・貸出を含め利用者が増えました。 |
| 長山委員 | 1か月で1冊も本を読まなかった割合は、毎日学校で読書の時間があると思うが、学校の時間も入っているのか。 |
| 事務局 | 学校の時間も入っているかどうかは確認します。 |
| 内田委員 | アンケートの内容も今後変えて、現状を把握してはどうか。 |
| 事務局 | 次回は指標を見直し実施したいと思います。 |
| 梶川会長 | 黒笹小では学級文庫があり、図書室に行かなくても教室で本を読むことが出来た。他の小学校はどうなっているのか。 |
| 富樫委員 | 南部小の場合は、図書委員が図書館で借りてきている。 |
| 長山委員 | 学校の図書室の本は古いと思う。今の先生は、図書室の本で調べ学習ができるのだろうか。聞くところによると学校の図書は使えないので、インターネットで調べたり図書館で借りてきて使っている。視察に行った図書館では、調べ学習用の本の部屋があって、学校専属の司書がいて対応している所もあった。みよし市の図書館も小中学生向けの調べ学習用の図書を計画的に購入してほしい。 |
| 内田委員 | 辞典とか20年以上前のものもある。それでは使えない。調べ物をするにも1セットでは足りない。 |

| | |
|------|---|
| 長山委員 | みよし市の小中学校の先生が他市の図書館で本を探さなくても良いように計画的に整備して欲しい。 |
| 内田委員 | 教育総合センターに学校教育課で本を整備できないか。図書館が調べ物学習のリストを作成するとかできると良い。 |
| 梶川会長 | 岐阜市の図書館はみよし市の図書館とは規模がちがうが、調べ物学習の部屋があり、充実していた。みよし市も現場の意見を聞いて図書館で反映させていただきたい。 |
| 事務局 | 団体貸し出しは各学校100冊まで貸し出している。今のところ先生が選んで持って帰っていただいています。 |
| 長山委員 | 豊田市の図書館はいつどういう本が必要か分かっているので、調べ物用図書を用意してある。 |
| 梶川会長 | 他に何かありますか。あれば後ほど出していただきたい。 |
| 事務局 | 電話でも構いません。 |
| 三井委員 | 図書館に直接つながる内線はないのか。 |
| 事務局 | 旧図書館の34-3311番は図書館窓口業務受託業者につながりますので、生涯学習推進課の電話番号にかけてください。 |
| 梶川会長 | 生涯学習推進課は何番ですか。 |
| 事務局 | 34-3111になります。ただし職員が3交代で出勤しているので、図書館の担当者がいないこともあります。 |
| 梶川会長 | 本日の審議以降の意見については電話より用紙に書いたものを提出した方が良いのではないかと。 |
| 事務局 | ファックスでもメールでも構いません。ファックス番号は旧図書館から変わっていますので、34-3114にかけてください。メールは |

| | |
|------|--|
| 梶川会長 | お手元の資料の最終ページに記載してあります。 |
| 事務局 | <p>次に図書館事業実績報告について説明してください。</p> <p>図書館実績報告書をご覧ください。図書館がオープンした7月から12月までの利用実績の一覧表となっています。</p> <p>開館した7月は利用実績が多くなっています。8月も夏休み期間でもあり多めになっています。9月以降は落ち着いて同じような利用実績となっています。下の段は7月から12月までの前年対比の表です。入館者数が3.8倍、貸出者数が2.7倍、貸出冊数が1.9倍、新規登録者が10.2倍となっています。</p> <p>2番めの事業実績の開館記念事業ですが、7月30日に長谷川義史氏、11月13日に柳田邦男氏の読書講演会を行っています。</p> <p>2点目の図書館講座では、“夏のこわ〜いお話講座”を3回、はじめてのルリユール講座、ティーンズコーナー開設記念講演会、児童文学講演会を実施しています。3点目の図書館蔵書状況他ですが、視聴覚資料を含む図書が213,450冊、雑誌が8,357冊、合計221,807冊となっています。読書ノートの配布数が市内中学生以下で2,241冊、雑誌スポンサー事業では13事業所から32種の雑誌を提供していただいています。</p> <p>以上が12月までの図書館の実績報告書となります。</p> |
| 梶川会長 | 蔵書冊数の雑誌の数ですが、通常冊数ではなく種類でカウントします。週刊誌、月刊誌も計算されているはずですが。統計上は何種類になります。 |
| 事務局 | 12月末では雑誌スポンサー制度を除いて302種になります。 |
| 梶川会長 | 旧図書館は何種でしたか。 |
| 事務局 | 71種です。 |
| 梶川会長 | 何かご意見はありますか。読書ノートは意外と少ないですね。 |
| 事務局 | 市内の中学生以下にしか渡していません。多い人で3冊目くらいです。 |

| | |
|------|---|
| 梶川会長 | 学校に配布することはできないのか。 |
| 事務局 | 学校に配布すると、実際の利用状況が分からなくなってしまいます。配るなら、読書ノートのチラシを作って配った方が良いでしょう。 |
| 内田委員 | 何人に渡したのかは分からないのですか。 |
| 事務局 | 実際の人数は調べてみないと分かりません。 |
| 富樫委員 | ノートに貼るシールは分厚く立派なものを使っているがもったいないと思う。 |
| 長山委員 | 印刷されたシールをただ貼り付けるより、他に喜んでもらう方法を考えてもらいたい。 |
| 梶川会長 | 他に何かありますか。 |
| 内田委員 | 旧図書館に置いてなかったお勧め本リストが置いてありますね。すごく評判が良いです。 |
| 富樫委員 | 生涯学習センターを利用している人がリストを見て料理本以外の本も借りるようになりました。 |
| 梶川会長 | どのくらいの頻度でリストをかえているのか。 |
| 事務局 | かなりの頻度で変えています。特集コーナーなどは3か月スパンで変えています。 |
| 梶川会長 | 他になければ、これで本日の協議会を終了します。 |
| | (午前11時30分) |